

わかやま 県議会 だより

6月定例会号

No.29 平成27年[2015]
8月9日発行(年4回発行)

主な記事

- 2～3面 平成27年6月定例会の概要
- 4～5面 議員の紹介
- 6面 各委員会の紹介
- 7面 県議会案内図
- 8面 議会活動／県議会からのお知らせ

ひょうとう まえはた ひでこ
兵藤(前畑)秀子



和歌山歴史文化館提供

日本人女性初めてのオリンピック金メダリスト

橋本町古佐田(現:橋本市)で生まれ、小学5年生のときに学童水泳大会50m平泳ぎで(学童女子)日本新記録を樹立。その後、次々と新記録を打ち立て天才少女とうたわれました。後に昭和11年ベルリンオリンピックで日本人女性初めての金メダリストとなりました。

紀の国わかやま国体・大会で 和歌山のさらなる発展を！

新しく就任された前芝雅嗣議長と藤山将材副議長に、現在力を入れている活動とこれからの抱負をお聞きます。

のためには費用も必要ですが、私たちが議員も、その費用を確保するため、国に予算を要求するなど尽力しています。

前芝議長 和歌山県は、南紀熊野ジオパークや世界最北の大サンゴ群落を有するラムサールの海もあり、豊かな自然に恵まれています。そして、世界でも類例のない資産である世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」をはじめとした悠久の歴史と文化に彩られた素晴らしい故郷です。

藤山副議長 県の活性化のためにITを活用したPRを提案しています。それによつて和歌山の素晴らしさをもっと知ってもらえたらうれしいです。

また、これからの未来を担う子どもたちも安心して利用できるよう、交流サイトなどから守ることが私たちの役割であると思っています。

最近、全国的に災害がよく起こっているのが心配です。

前芝議長 そうですね。発生すれば紀南地方を中心に甚大な被害が想定される南海トラフ地震や津波などの防災対策には、スピードが大事です。そ

いよいよ今秋「紀の国わかやま国体・大会」が開催され、大勢の方々が来県しますね。

前芝議長 和歌山にとっては大きなチャンスですから、県民一体となつてお客様を「おもてなし」したいと思っています。

そして、国体・大会が終わった後も利用した施設などの活用方法も考え、さらに県の経済を発展させる契機として捉えていかなければと思います。

藤山副議長 全国から注目される年になるので、この国体・大会を活かし和歌山がもっと元気になるよう望んでいます。

地方創生のため皆様の協力を得て官民一体となり、和歌山がさらに飛躍する年にしていきましょう。

まえしば まさつぐ
前芝雅嗣 議長

ふじやま まさき
藤山将材 副議長

紀の国わかやま国体・大会
マスコットキャラクター きいちゃん

紀の国わかやま国体・大会で和歌山のさらなる発展を！

紀の国わかやま国体・大会で和歌山のさらなる発展を！



6月定例会の概要

会期 6月10日～26日までの17日間

一般質問議員 16人

6月17日(水)	6月18日(木)	6月19日(金)	6月22日(月)
新島 雄 菅原 博之 中本 浩精 雑賀 光夫	岩田 弘彦 岩井 弘次 奥村 規子 片桐 章浩	長坂 隆司 多田 純一 濱口 太史 堀 龍雄	尾崎 太郎 谷口 和樹 立谷 誠一 中村 裕一

会期中の主な動き

- 特別委員会の開催
- 防災・国土強靱化対策特別委員会(6/17)
 - 半島振興・地方創生対策特別委員会(6/18)
 - 人権・少子高齢化問題等対策特別委員会(6/19)
 - 行政改革・基本計画等に関する特別委員会(6/22)

議決結果・意見書等

項目	件数	概要	結果
予算案件(知事提出)	1件	平成27年度和歌山県一般会計補正予算	
条例案件(//)	10件	和歌山県高等学校等修学支援対策基金の設置、管理及び処分に関する条例を廃止する条例 等	可決
人事案件(//)	2件	和歌山県人事委員会の委員の選任につき同意を求めるについて 等	同意
その他案件(//)	10件	平成27年度建設事業施行に伴う市町村負担金について 等	可決
請 願	2件	年金削減の取りやめと最低保障年金制度の実現を求める請願 「集団的自衛権」行使を具体化する「平和安全法制」に反対する請願	不採択
意見書	7件	森林整備等の森林吸収源対策の財源確保を求める意見書 捕鯨とイルカ漁業への妨害や不当な圧力に対する抗議と地域食文化を継承するための措置を求める意見書 和歌山県の社会資本整備に必要な予算の確保等を求める意見書 地方単独事業に係る国保の減額調整措置の見直しを求める意見書 認知症への取り組みの充実強化に関する意見書 農林水産物の輸出促進に向けた施策の拡充を求める意見書 「安全保障関連法案」の慎重審議を求める意見書	可決 否決

地方創生

地方創生に対する知事の思い

問 知事は、国の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」としごと創生総合戦略」の動きを踏まえ、「和歌山県長期人口ビジョン」と「和歌山県まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定したが、知事の地方創生に対する思いを聞きたい。

答 人口減少対策が本県にとって最大の課題と認識し、知事就任以来、様々な政策に取り組んできました。県の総合戦略では、「安定した雇用を創出する」、「和歌山県への新しい『人の流れ』を創造す

イノベーションによる地方創生

問 中小企業が青色LEDの発明により大企業に成長した例があるが、本県でもそのような発明・発見が常時起きるような環境を創出できないものか。

る」、「少子化をくい止める」等5つの基本目標を掲げ、それを達成するための具体的な目標と行動指標を明示しています。今後は、断固たる決意を持って着実に推進していきます。市町村においても、これを参考に総合戦略が早期に策定されることを期待しています。

答 県内企業の新技術の創造を促進するため、先駆的な技術開発や和歌山元気ファンド等の様々な制度を整備し、また産学連携の取組を支援するほか、本年度は特に、工業技術センターに最先端の機器を集中整備しています。その上で、創業を促すべく、地方創生総合戦略に創業支援を位置づけるとともに、その具体策について和歌山県産業技術戦略会議で議論しているところです。



工業技術センターに平成27年度導入予定の機器例

くらし

ペットとの共生

問 紀伊半島大水害時に保護した被災犬の命を守った和歌山県との好イメージを全国発信したが、さらに動物殺処分ゼロを目指してほしい。

答 飼い主責任の明確化や地域住民の役割など新たなルールを設け、犬や猫の引き取り数減少や迷惑問題の解消、関係団体等との協働による譲渡事業を展開していきます。市町村、ボランティア、関係団体や地域住民との連携・協働を進め、「動物の命を大切に」する心豊かな人づくりと人と動物が共生す

自転車の改正道路交通法

問 本年6月1日より自転車の道路交通法が一部改正され、危険な運転を繰り返す人への対策が強化されたが、これに伴う啓発、また悪質な場合の摘発をどのように行うのか。

答 警察としては、従来、関係機関等と連携した小中高校生等を対象とした自転車交通安全教室、登下校時の中高生や高齢者等に対するセーフティーカードを利用した街頭指導活動等、自転車の交通安全活動を積極的に進めています。



今後とも正しい自転車の乗り方や通行ルールを県民に周知することが重要です。また、指導警告に従わない者、交通事故に直結するような危険または悪質な行為には検挙措置を講じていきます。

道路

道路ネットワークの整備

問 国道371号バイパスを経て国道170号(通称・大阪外環状線)から近畿自動車道へ自動車専用道路で直結させてはどうか。

答 まずは現在実施中の京奈和自動車道や府県間道路の整備を推進するとともに、調査中または調査着手を要望している道路整備の具体化を働きかけていきます。自動車専用道路については、沿道の利用状況や環境への影響、既存道路ネットワークとの整合等、課題は多くありますが、近畿ブロック知事会策定の広域インフラブランドデザインや関西広域連合の広域インフラマップに地域高規格道路の一部として位置づけられていることから、計画の推進、整備の具体化に向けて国土交通省や大阪府等に働きかけていきます。

国体

国体における「おもてなし」運動

問 国体本番では多くのスタッフが県内各地で活動すると思うが、「おもてなし」の実践体制はどうか。

答 職員はもちろん、大会運営のボランティアや事業者にも「おもてなし」の意識を徹底していきます。県民一人ひとりが「おもてなし」の心で接することが重要ですので、市町村とともに「みんなで実践 笑顔で声かけ」を呼びかけ、一人でも多くの方に取り組んでいただき、県民総参加のすばらしい大会となるよう全力で取り組んでいきます。

福祉

本県の平均介護保険料

問 今年度の介護保険料改定により大幅な保険料の値上げが行われているが、本県の平均介護保険料が全国平均と比べて高いのはなぜか。

答 本県では、80歳以上の方の割合が多く、単身・夫婦のみの世帯が多いため、介護サービスのニーズが高くなっています。また、訪問介護などの在宅サービスが充実していることから、高齢者全体に占める介護サービスを利用する人数の割合が高いことがその要因として考えられます。

観光

中国に向けた誘客の取組

問 中国からの訪日人数が増加傾向にある中、さらに本県へ誘客するための取組、また、快適かつ安心して県内旅行してもらうための受け入れ対策をどう考えるのか。

答 中国からの誘客については、温泉、世界遺産、自然景観及び食をテーマとして旅行会社等にプロモーションを実施するなど、本県の魅力をPRしてきましたが、今後これまでの旅行会社等との関係を生かし、さらなる誘客に取り組んでいきます。また、受け入れ体制については、多言語案内表示の整備、WIFI環境の整備等

を通じ、今後とも快適かつ安心して旅行してもらえる環境づくりの取組を進めていきます。

紀北地域の観光振興

問 平成28年に大河ドラマ「真田丸」が放送されると、大勢の見物客が見込まれるが、この機会を活用した農産物のブランド化や紀北地域の活性化のためのPRを含めた対策をどう考えているのか。

答 「真田丸」については、真田幸村ゆかりの高野山や九度山がドラマの中で紹介されることから地元への期待は大きく、特に九度山町では、現在、ドラマ放送に合わせて真田氏に関する資料を見聞できる仮称「真田ミュージアム」を建設中です。県では、テレビ・雑誌等の各種メディアを活用し、本県に

ゆかりがあることの認知度を上げるための取組を積極的に行うとともに、地域の観光資源や「柿」などの特産品を絡めていくことで、周遊と消費を促進します。



ゆきむらさま

県内で撮影された映画の海外上映支援

問 飛躍的に外国人観光客が増加している本県として、観光誘客効果の見込める外国での上映支援制度を創設してはどうか。

答 県では、海外での情報発信は海外のテレビ局や雑誌社の制作誘致を主にし、その促進のため積極的にロケ取材支援を行っています。一般的に映画の上映は制作会社や配給会社により決められますので県が特別に上映支援を行う余地は少ないと考えますが、海外で上映された場合の効果が非常に大きいと考えられる映画については個別に検討していきます。

LCCの南紀白浜空港への参入

問 本県発展のため、白浜空港への海外の格安航空会社(LCC)の就航について英断をいただきたい。

答 海外航空会社の就航は、国際観光の推進などによる紀南地域の活性化とあわせて空港の利用促進につながるのので、国際チャーター便の誘致に努めているところです。まずは営業活動を一生懸命やらなければなりませんので、観光・広報の一環としてLCCもターゲットに含め、できれば定期便も就航させてもらえるよう頑張っていきます。

憲法

憲法9条に対する知事の考え

問 戦後、日本で憲法9条が果たした役割と、憲法違反という多くの声を無視して法案審議を進める安倍内閣のやり方について、知事はどう考えるのか。

答 憲法9条を含む憲法体制のもとで戦後70年にわたり平和を享受できたのは、平和を希求する日本国民の不断の取組とともに、日米安保条約を含めた外交的立ち位置も大いに効果があったと思います。法案に関する国会運営は国の所管ですが、どうしても平和を守り続けることができるか、私も含め、国民一人ひとりがみずからの問

題として考えなければならないと思います。

知事の憲法観

問 国会で安全保障関連法案の審議が行われているが、知事の憲法観を聞かせてほしい。

答 我が国は立憲主義に基づき民主主義国家であり、戦後、平和主義をうたった現憲法下で、他国と武力衝突を起こさず、国民が努力を重ね、平和国家としての高い評価と信頼を勝ち得てきました。国の将来を見据え安全保障について議論をすることは大切であり、国民一人ひとりがみずからの問題として真剣に考えなければなりません。

まちづくり

「みなとまち」の展開

問 本年2月に和歌山県みなとまち条例が制定され、まず加太港での活用を考えているようであるが、加太港以外の港湾・漁港への展開はどうか。

答 「みなとまち」により、港湾施設とその周辺の海浜公園の施設を一体的かつ効率的に管理し、地域の活性化が進んでいくことを期待しています。加太港以外にも県内の沿岸部には多くの観光資源がありますので、この条例をうまく活用し、魅力あるまちづくりを全県的に推進していきます。

産業

今後のＩＴ企業誘致

問 人口流出をとめる観点と県外からの移住者呼び込む観点から企業誘致を促進する必要があるが、ＩＴ企業誘致の今後の進め方、また企業に与える特典はどうか。

答 情報サービス業の誘致に重点を置いた施策の方向性等からサテライトオフィスでの地方展開の潮流ができています。このことから、全国的に突出した奨励制度や今年度から始めるＩＣＴ和歌山事業を前面に

地場産業に対する取組

問 地元の特産品には思い入れがある。和歌山の誇れるものを多くの方に知ってもらい、利用してもらいたいが、県内外での販売開拓支援等に対する取組状況はどうか。

答 地場産業の厳しい経営環境を打破するため、賃加工、下請型ビジネスモデルからの脱却を図る必要があります。県としては、国や政府系金融機

関等の施策も総動員し、企画・提案型のビジネスモデルを目指す産地企業及び産地グループの取組について、計画策定から新製品の開発、販路開拓まで一貫した支援を行っています。

各選挙区の議員のメッセージとともに、今秋開催される「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」の実施競技をご紹介します！



選挙区 (定数●人)

実施競技

議員 氏名

会派

委員会

県民の皆様へ

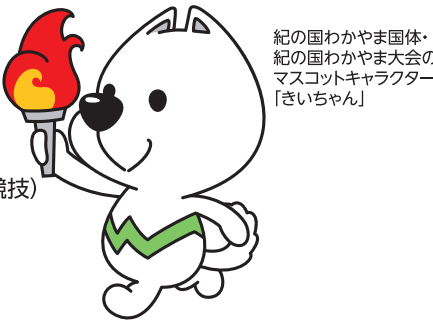
メッセージ

会派凡例
自民:自由民主党県議団
改新:改新クラブ
共産:日本共産党県議団
公明:公明党県議団
維新:維新の党県議会派

常任委員会凡例
総:総務委員会
福:福祉環境委員会
経:経済警察委員会
農:農林水産委員会
建:建設委員会
文:文教委員会

◎委員長 ○副委員長

- 実施競技**
- 紀の国わかやま国体**
- 正式競技(37競技)
 - 特別競技(高等学校野球)
- 紀の国わかやま大会**
- ◆個人競技(6競技) ◆団体競技(7競技)
- 身=身体障害者が出場できる競技
知=知的障害者が出場できる競技
精=精神障害者が出場できる競技



御坊市 (定数1人)

実施競技

- バレーボール
- 軟式野球

中村 裕一 (ゆいいち)

自民 福

和歌山へ大学を作ろう!!

岩出市 (定数2人)

実施競技

- ハンドボール ●バドミントン
- ボウリング
- ◆ボウリング(知) ◆バレーボール(身)

川畑 哲哉 (てつや)

自民 総

好きな言葉は「人生会う人皆師匠」です。

紀の川市 (定数3人)

実施競技

- サッカー ●ハンドボール
- ソフトボール ◆ソフトボール(知)
- ◆グランドソフトボール(身)
- ◆サッカー(知) ◆フットベースボール(知)

岸本 健 (けん)

自民 福

人にやさしい政治、躍動する和歌山を目指す

橋本市 (定数3人)

実施競技

- サッカー ●バレーボール
- ソフトボール

岩田 弘彦 (ひろひこ)

自民 総

魅力づくりで、地域活性化のスピードアップ

中西 峰雄 (みねお)

自民 農

若い世代が住み続けられる和歌山を創ろう!

中本 浩精 (こうせい)

自民 経

「地方創生」明るく! 楽しく! 元気よく!

田辺市 (定数3人)

実施競技

- サッカー ●ボクシング
- 軟式野球 ●弓道
- ◆バスケットボール(知)
- ◆バレーボール(精)

泉 正徳 (まさのり)

自民 経

地域の未来をみすえて皆様の声を届けます!!

山本 茂博 (しげひろ)

自民 建

和歌山県の発展、安全、安心の為にがんばります

山田 正彦 (まさひこ)

自民 文

5期目当選に感謝し、初生涯 ー全力投球ー

服部 一 (はじめ)

自民 農

少子高齢化、過疎化対策に取り組めます。

伊都郡 (定数1人)

実施競技

- ゴルフ
- なぎなた

堀 龍雄 (りゅうお)

自民 農

地場産業の活性化により和歌山の発展を

鈴木 太雄 (たいゆう)

自民 建

和歌山県の確かな未来に向けて頑張ります。

西牟婁郡 (定数2人)

実施競技

- ソフトテニス ●卓球
- 空手道 ●サッカー ●軟式野球
- ラグビーフットボール
- ◆フライングディスク(身・知)

秋月 史成 (ふみなり)

自民 福

和歌山の未来に責任を持つ政治をめざします

東牟婁郡 (定数2人)

実施競技

- レスリング ●剣道
- カヌー ●サッカー
- ラグビーフットボール
- 高等学校野球

谷 洋一 (よういち)

自民 農

地方創生で元気。ガンバレ和歌山を創ろう!

新宮市 (定数1人)

実施競技

- サッカー
- 高等学校野球

濱口 太史 (たishi)

自民 農

元気な熊野になるよう2期目頑張ります!

谷口 和樹 (かずき)

改新 農

子供たちが輝く未来を創る!

立谷 誠一 (せいいち)

自民 文

紀の国わかやま国体の大成功を祈念致します。

前芝 雅嗣 (まさつぐ)

自民 総

県勢発展のために全力で取り組みます!

あなたの町の議員を紹介します。

議員の紹介

なか 拓哉

公明 文



主権者である県民の生活向上めざし働きます

いわい 岩井 弘次

公明 経



徹して公僕・知恩報恩生涯、大衆とともに！

ただ 多田 純一

公明 福



一人が生きる地方創生に全力投球！

和歌山市 (定数15人)

実施競技
 ●陸上競技 ●水泳 ●テニス
 ●体操 ●自転車 ●バスケットボール
 ●セーリング ●フェンシング
 ●ウエイトリフティング ●ハンドボール
 ●相撲 ●柔道 ●ライフル射撃 ●高等学校野球
 ◆陸上競技(身・知) ◆水泳(身・知)
 ◆卓球(身・知) [サウンドテーブルテニス(身)を含む]
 ◆車椅子バスケットボール(身)



おくむら 奥村 規子

共産 総



憲法を守り、いのちくらし大切に作る県政を

ながさか 長坂 隆司

改新 農



地域資源を生かして、なせばなる！和歌山

うじ 宇治田 栄蔵

自民 経



強い子を育てるとともに、武道振興に努めます

おざき 尾崎 太郎

自民 福



チャンスを活かそう
今年は和歌山の出番です

かたぎり 片桐 章浩

改新 建



和歌山県をもっと熱く、もっと元気に！

にいじま 新島 雄

自民 総



県民総参加！
紀の国わかやま国体
総合優勝！！

い 井出 益弘

自民 経



道路・河川等早期整備し
安心安全な都市造り

すがはら 菅原 博之

維新 総



若い人が喜んで働ける
和歌山をつくりまします。

やました 山下 直也

自民 建



『注目』いよいよ国体！
和歌山の魅力を全国へ！

もり 森 礼子

自民 総



いつも頑張らせて頂き
有難うございます。

ふじもと 藤本 眞利子

改新 経



チルドレンファーストに
全力投球！頑張るぞ

つらべ 浦口 高典

改新 福



『東日本大震災』義援金
募金活動5年目です

おざき 尾崎 要二

自民 経



いつも全力投球！

ふじやま 藤山 将材

自民 福



地方創生めざして
まっしぐら！

さい 雑賀 光夫

共産 文



雨ニモマケズ
平和憲法を守れ
(沖縄・辺野古にて)

海南市・海草郡 (定数3人)

実施競技
 ●バスケットボール
 ●銃剣道
 ●ホッケー
 ●ライフル射撃
 ◆バレーボール(知)



あざい 浅井 修一郎

自民 建



各大会本番の年
県民挙げておもてなし！！

有田市 (定数1人)

実施競技
 ●軟式野球



よし 吉井 和視

自民 文



分権型社会の
実現のため頑張ります。

まつさか 松坂 英樹

共産 建



「いのち」が大切にされる
政治へ全力！

有田郡 (定数2人)

実施競技
 ●軟式野球



さかもと 坂本 登

自民 文



梅の世界農業遺産登録
全力で頑張ってます。

はなだ 花田 健吉

自民 文



さあ国体！おもてなしの心で
お迎えしましょう

とみやす 富安 民浩

自民 建



ふるさとの魅力の
再発見と発信を！

日高郡 (定数3人)

実施競技
 ●ホッケー ●自転車
 ●ゴルフ ●軟式野球
 ●山岳 ●カヌー
 ●アーチェリー
 ◆アーチェリー(身)





各委員会の紹介



議 場

議会運営委員会 (定数 13 人)

議会の運営に関する事項や議会の会議規則、委員会に係る条例等に関する事項等について調査審議します。 ※図書委員会委員を兼任

- | | | |
|--------|-------|-------|
| ◎服部 一 | 尾崎 要二 | 片桐 章浩 |
| ○山本 茂博 | 岸本 健 | 松坂 英樹 |
| 立谷 誠一 | 谷 洋一 | 中 拓哉 |
| 井出 益弘 | 新島 雄 | |
| 宇治田栄蔵 | 坂本 登 | |

審議内容 ● 本会議の進め方
● 意見書・決議案 など

本 会 議

議場に全議員が出席して開かれる会議を本会議といい、議会の権限について最終的な意思決定を行います。

議案等を
付託

審査の結果を
報告

委 員 会



◎委員長
○副委員長

委員会の役割

本会議
委員会付託

本会議で提出された議案などを詳しく調べるため、委員会に審査を付託します。最も関連のある常任委員会のいずれかの委員会や、その議案を審査するため特別に設けられる特別委員会等に送られます。

調査

議案を付託された委員会では、その事務を担当する部長の出席を求め、詳しい説明を聞きます。調査では、主に説明聴取や質疑、現地調査等を行います。必要に応じ、閉会中も活動します。



審議

調査を元に議案を討論・審議し、委員会としての意思を決定します。

本会議
表決

委員長が委員会での審査の結果を本会議に報告します。議案について、議員が賛成・反対の討論をし、多数決で議案の可否を決定します。

常 任 委 員 会

総務委員会

(定数7人)

- ◎ 森 礼子
○ 岩田 弘彦
前芝 雅嗣
川畑 哲哉
新島 雄
奥村 規子
菅原 博之

所管する部局

総務部・企画部・会計管理者・選挙管理委員会・人事委員会・監査委員、他の常任委員会の所管に属しない事項

審議内容

- 県財政
● 長期計画
● 国体・防災 など

福祉環境委員会

(定数7人)

- ◎ 多田 純一
○ 岸本 健
秋月 史成
尾崎 太郎
中村 裕一
藤山 将材
浦口 高典

所管する部局

環境生活部
福祉保健部

審議内容

- 子ども・子育て
● 高齢者対策
● 産業廃棄物処分
施設許可 など

経済警察委員会

(定数7人)

- ◎ 泉 正徳
○ 中本 浩精
井出 益弘
宇治田栄蔵
尾崎 要二
藤本眞利子
岩井 弘次

所管する部局

商工観光労働部
公安委員会
労働委員会

審議内容

- 観光
● 産業と雇用
● エネルギー
● 交通安全と治安 など

農林水産委員会

(定数7人)

- ◎ 濱口 太史
○ 谷口 和樹
堀 龍雄
中西 峰雄
服部 一
谷 洋一
長坂 隆司

所管する部局

農林水産部
海区漁業調整委員会
内水面漁場管理委員会

審議内容

- 農業・林業・水産業
の振興 など

建設委員会

(定数7人)

- ◎ 鈴木 太雄
○ 片桐 章浩
浅井修一郎
富安 民浩
山本 茂博
山下 直也
松坂 英樹

所管する部局

県土整備部・収用委員会

審議内容

- 道路網・港湾設備
● 治水・砂防事業
● 都市政策・公園・
建築 など

文教委員会

(定数7人)

- ◎ 立谷 誠一
○ 雑賀 光夫
花田 健吉
吉井 和視
山田 正彦
坂本 登
中 拓哉

所管する部局

教育委員会

審議内容

- 学校教育
● 生涯学習・文化財
● 保健体育・スポーツ
など

特 別 委 員 会

防災・国土強靱化対策

特別委員会 (定数11人)

- ◎ 尾崎 要二 花田 健吉
○ 岩井 弘次 富安 民浩
堀 龍雄 山本 茂博
森 礼子 長坂 隆司
前芝 雅嗣 雑賀 光夫
川畑 哲哉

防災、減災、迅速な復旧・復興等諸般の災害に関する施策について調査審議します。

審議内容

- 南海トラフ巨大地震対策
● 台風等による土砂災害対策
● 公共施設の高台移転の促進 など

人権・少子高齢化問題等 対策特別委員会 (定数10人)

- ◎ 中村 裕一 中本 浩精
○ 奥村 規子 岸本 健
濱口 太史 山下 直也
鈴木 太雄 藤本眞利子
吉井 和視 中 拓哉

人権、少子高齢化問題等に関する施策について調査審議します。

審議内容

- 人権問題対策 ● 少子高齢化対策 など

行政改革・基本計画等に 関する特別委員会 (定数10人)

- ◎ 井出 益弘 岩田 弘彦
○ 浦口 高典 新島 雄
中西 峰雄 山田 正彦
秋月 史成 片桐 章浩
尾崎 太郎 菅原 博之

行政改革、県行政に係る基本計画等及び関西広域連合について調査審議します。

審議内容

- 行財政改革 ● 関西広域連合 など

半島振興・地方創生対策 特別委員会 (定数11人)

- ◎ 宇治田栄蔵 谷 洋一
○ 服部 一 坂本 登
立谷 誠一 谷口 和樹
浅井修一郎 松坂 英樹
泉 正徳 多田 純一
藤山 将材

半島地域の振興対策及び地方創生に関する施策について調査審議します。

審議内容

- 半島振興
● 地方創生 など

予算特別委員会 (定数20人)

- ◎ 谷 洋一 鈴木 太雄
○ 花田 健吉 岩田 弘彦
堀 龍雄 吉井 和視
森 礼子 中本 浩精
立谷 誠一 山田 正彦
浅井修一郎 片桐 章浩
泉 正徳 長坂 隆司
濱口 太史 雑賀 光夫
尾崎 太郎 中 拓哉
中村 裕一 多田 純一

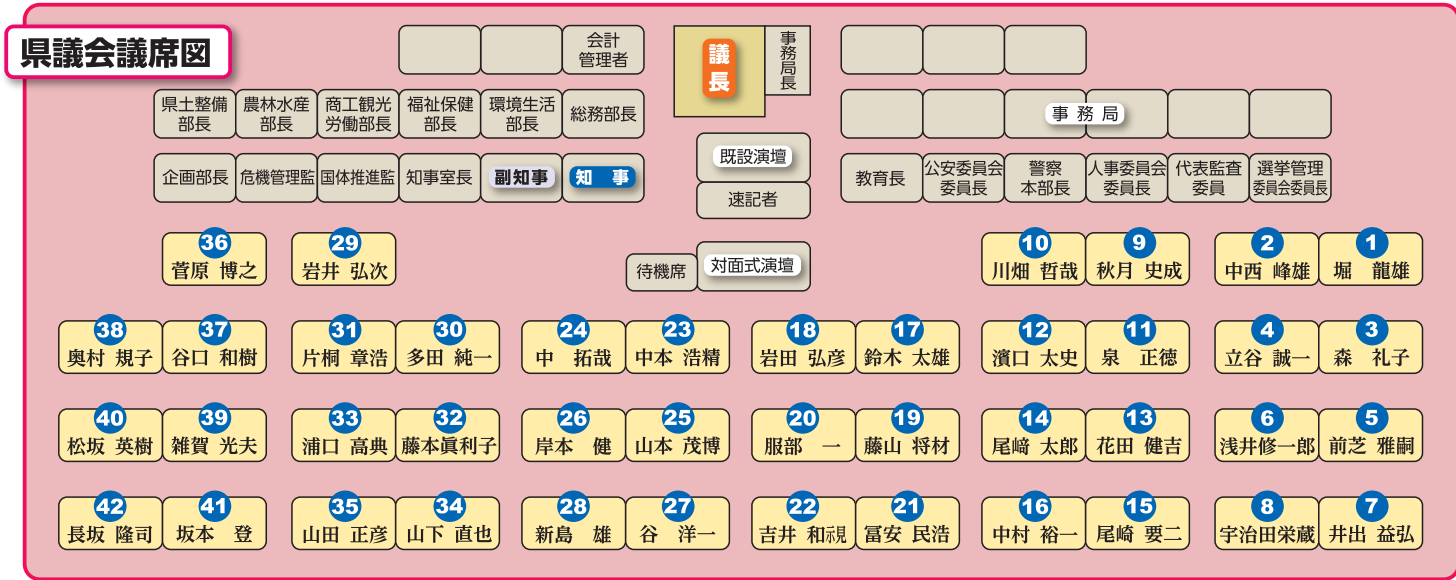
県の予算を総合的に調査審議します。

審議内容

- 一般会計予算 ● 特別会計予算 など

県議会案内図

県民の皆さんの傍聴をお待ちしています。



一般質問日は当局出席者の配置が一部変更になります。

県議会の傍聴

- 県議会では、県民の皆さんが本会議や委員会の内容などを知るために傍聴席を設けています。
- 議案審議の様子などをご覧くださいので、多くの方の傍聴をお待ちしています。

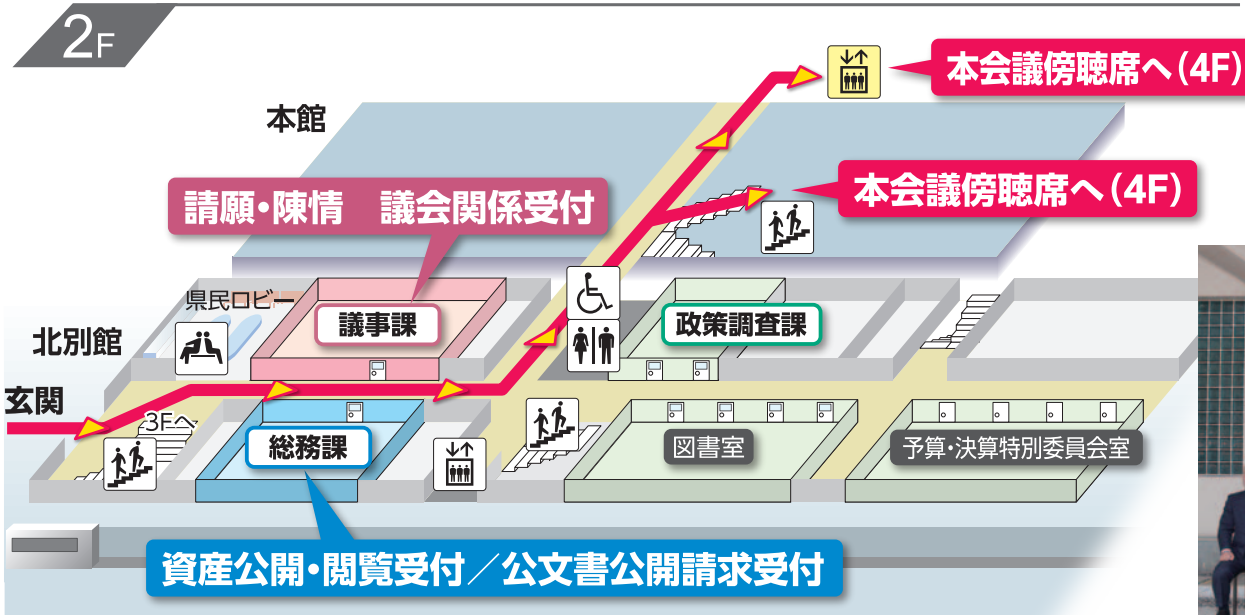
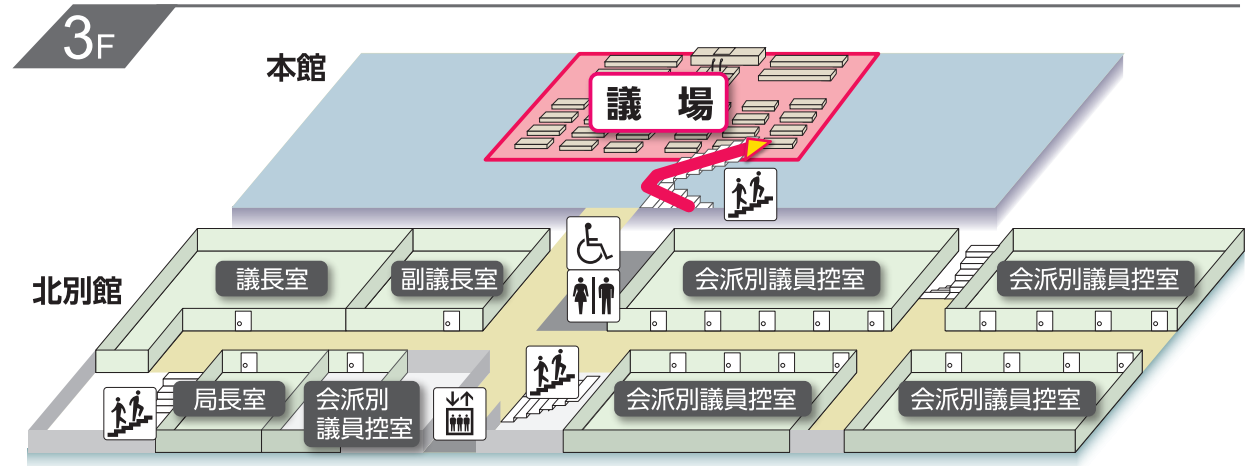
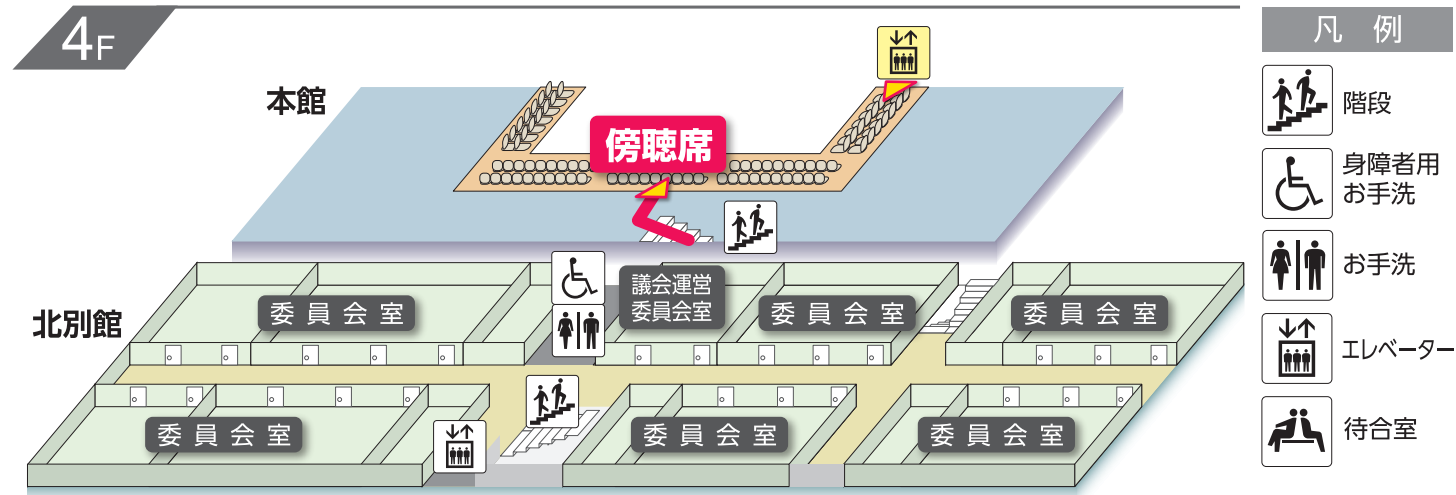
本会議の傍聴

- 原則としてだれでも入場できます。
- 車椅子は、事務局に用意していますので、御利用される場合は、玄関案内にお申し付けください。

委員会の傍聴

- 委員長の許可が必要のため、先に事務局で所定の手続きを行ってください。

傍聴についての問い合わせ先
議会事務局議事課
☎073-441-3570



議員初総会・5月臨時会を開催

4月12日に執行された和歌山県議会議員一般選挙において当選した議員の任期が始まったことに伴い、4月30日に議員初総会が本会議場で開催され、新議員の紹介や会派結成状況の報告、5月臨時会に向けての世話人会委員の選任などが行われました。

また、5月14日から19日までの日程で5月臨時会が開催され、正副議長の選挙や各委員会の委員選任など新議会の構成を決定するとともに、知事から監査委員の選任同意議案2件及び知事専決処分報告2件の計4件の提案を受け、全案件を可決したほか、「地方財政の充実・強化を求める意見書」を可決しました。



県議会からのお知らせ Information



テレビ・ラジオ放送

定例会の質問と答弁の様子や委員会の審議状況、議案の審議結果などをお知らせしています。

テレビ テレビ和歌山(WTV)

県議会だより

開会、質問、閉会日の22時30分から25分間放送
(9月定例会の放送予定
8 / 18、25 ~ 28、9 / 3)

県議会手話だより

閉会日の約1週間後に、22時30分から30分間放送

ラジオ 和歌山放送(WBS)

県議会ダイジェスト

開会、質問、閉会日の22時から15 ~ 30分間放送
(9月定例会の放送予定
8 / 18、25 ~ 28、9 / 3)



県議会ホームページ

和歌山県議会

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/200100/www/>

- 県議会のしくみや主な動き、議員紹介、議会日程、質問項目、本会議録など様々な情報を掲載しています。
- 議会開会中は、質問など本会議場での模様を生中継しています。また、この中継録画やテレビ広報番組の録画をいつでも見ることができます。



傍聴してみませんか

本会議は、申込みなしで傍聴できます。
委員会の傍聴は、事前の申込みが必要です。

平成27年9月定例会 会期日程(予定)

本会議	8月18日(火)
本会議(質問)	8月25日(火) ~ 28日(金)
常任委員会	8月31日(月)・9月1日(火)
本会議	9月 2日(水)・3日(木)



「点字版・テープ版」の案内

本紙の点字版・テープ版(ボランティアの方による朗読)を作成しています。



2015 紀の国 わがやま国体
第70回国民体育大会 躍動と歓喜、そして絆
平成27年 9月26日(土) ~ 10月4日(日)



2015 紀の国 わがやま大会
第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆
平成27年 10月24日(土) ~ 10月26日(日)

発行日/平成27年8月9日

編集・発行/和歌山県議会 ☎073-441-3560

〒640-8585(県庁専用郵便番号) 和歌山市小松原通1-1

議会活動の紹介

Topics

メキシコ、アメリカ、カナダ訪問(4月21日~27日)

中村裕一議員、山田正彦議員、花田健吉議員、藤山将材議員、濱口太史議員の5名の議員は、仁坂知事とともに、各県人会からの招聘を受け、在メキシコ和歌山県人会創立30周年記念式典、アメリカのシアトル紀州クラブ創立110周年記念式典及び第40回シアトル桜祭・日本文化祭開会式、並びにカナダのB.C.州和歌山県人会創立50周年記念式典に出席しました。また、メキシコへの途中、アメリカの南加和歌山県人会にも訪問し、それぞれの県人会において、先人の功績と遺徳を顕彰するとともに、県人会の皆様を激励し、交流を図りました。



在メキシコ和歌山県人会
創立30周年記念式典



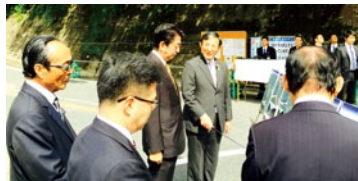
シアトル紀州クラブ
創立110周年記念式典



B.C.州和歌山県人会創立50周年記念式典

安倍総理県内視察(5月16日~17日)

安倍晋三内閣総理大臣が、本県の状況視察のため、5月16日、17日の両日、来県されました。前芝雅嗣議長ほか地元県議会議員は、仁坂知事や本県選出国會議員らとともに、安倍総理を高野山において出迎えました。また、開創1200年を迎えた高野山や紀伊半島大水害により被災した田辺市中辺路町の国道311号災害復旧現場等、県内各地を視察する安倍総理に同行し、本県の状況等について説明しました。



日本トルコ友好125周年記念式典(6月3日)

駐日トルコ共和国大使館及び串本町主催の日本トルコ友好125周年記念式典が、彬子女王殿下御臨席のもと、串本町で開催され、前芝雅嗣議長ほか多数の県議会議員が出席しました。串本町立文化センターで行われたエルトゥール号殉難将士追悼式典では、前芝議長は、彬子女王殿下、トルコ大国民会議ジェミル・チチュキ議長等とともに献花を行い、犠牲者の冥福をお祈りしました。その後開催されました祝賀レセプションでは、前芝議長は、「ここ串本で、日本とトルコの友好の絆がますます深まることを祈念いたします」と挨拶を述べました。



関西広域連合議会7月臨時会開催(7月4日)

■本県議会議員が関西広域連合議長に選出

7月4日、関西広域連合議会7月臨時会が大阪府立国際会議場(大阪市)で開催され、本県議会からは、山下直也議員、花田健吉議員、岸本健議員、長坂隆司議員の4名が出席しました。

本会議において、山下直也議員が議長に選出され、「関西広域連合議長という重責に思いをいたすと、身の引き締まる思いである。連合域内2000万人を超える住民の方々の期待に応え得よう、議員の皆様とともに、^うたまず^{たゆ}まず議会活動の充実に努め、連合議会として存在感を発揮してまいりたい」と挨拶しました。

■7月臨時会一般質問

同日の一般質問においては、岸本健議員が「地産地消の取組」、「外国人観光客の受入環境整備」について質問しました。

地産地消の取組については、「和歌山県紀の川市に全国有数の農産物直売所『めっけもん広場』があるが、近年、売り上げが減少に転じている直売所もあると聞いている。広域連合が昨年度から開始した直売所間交流の取組を推進することは、地産地消を推進する上で有意義と考えるが、今後、これまでの実績を踏まえ、どのように直売所間交流を進めるのか」ただしました。



本質問に対し、下広域農林水産担当副委員(和歌山県副知事)から、「広域連合では、直売所間交流のマッチングを昨年度から実施し、J Aながみねと滋賀県のJ Aおうみ富士など、8つの直売所が府県域を越えた交流を実施した。今年度は直売所間で直接交渉し、迅速かつ臨機応変に対応できるよう、新たにホームページにマッチングサイトを年内に目途に開設し、一層交流を促進してまいりたい」との答弁がありました。

本県選出の関西広域連合議会議員

本県議会5月臨時会において、4名の議員が関西広域連合議会議員として選出され、現在、本会議や常任委員会など、毎月議会活動をしています。



山下直也議員



花田健吉議員



岸本健議員



長坂隆司議員